



キルギス国旗



ふらくむ通信

Project on Improvement of Human Resources in Food Laboratories for Improvement of Quality of Milk and Dairy Products(FLAQUM)
キルギス共和国乳品質向上のための食品検査人材育成プロジェクト

第7号 2023年3月

【プロジェクトのカウンターパート（技術協力対象機関）】

省名	部署/機関名（略称）	機能（役割）
経済商務省	技術規則・度量衡部	（プロジェクト実施責任）
	度量衡センター試験認証センター 食品検査所（CSM）	食品検査
保健省	疾病予防衛生疫学監督部（DPSSSES）	食品検査、食品衛生監査
農業省	獣医衛生検査院（VS） 獣医診断検査センター（CVDE）	生乳・乳製品検査、獣医衛生監査

巻頭言

今期は、酪農場の衛生管理改善のための獣医衛生監査員への監査能力強化研修を行いました。乳製品の製造プロセスにおいて HACCP に基づく管理が必要ですが、原料としての生乳の安全性確保とその生産のための酪農場の衛生管理も乳製品のバリューチェーンにおける品質保証のために重要です。特に農家や集乳場などの監査を行う地方事務所が重要な役割を果たすことから、今まで製造工場中心に HACCP 監査研修を行ってききましたが、酪農場の監査にも焦点を当てることにしました。

又、カウンターパートへの日本での技術研修も実施されました。新型コロナ感染拡大の影響で延期されていましたが、この度ようやく開催の運びとなったものです。キルギスにおける行政機関の管理職員が、日本の食品安全行政にかかわる国や地方の組織の役割や活動の現場を見ることで、現地での専門家による技術移転だけでは得られない知見や情報を得て、今後キルギスが食品やその製造プロセスの安全性確保や食品事業者や消費者への食品安全のための支援や啓蒙活動など自国に適した仕組み作りに役立てて頂くことを想定しています。

以下、今回の主なプロジェクト活動についてご紹介します。

1. 最近の主な活動トピック

1.1 農業省獣医衛生検査院（VS）への酪農場衛生管理研修

本プロジェクトは、乳製品製造の衛生管理強化のための工場の HACCP 監査に必要な技術移転を保健省と農業省の監査員に実施してきました。キルギスでも大規模の乳業会社は、ISO22000* などの食品認証を取得して海外に輸出していますが、中小の乳製品加工業者への HACCP 導入は、国内外の規制に対応するためにも工場監査への行政対応が急務となっています。更に生乳を供給する酪農家も中小が多く、乳製品の安全性確保のためにも農家における乳牛や生乳の衛生を監督する監査員の能力も併せて強化する必要があります。

(*ISO22000 とは、食品安全マネジメントシステム規格で ISO9001 と HACCP を組み合わせた規格です。海外に輸出する際に市場から要求されることが多いため、輸出を志向する企業にとって必須といえます)

酪農の専門家が 2022 年から投入されたこともあり、農業省獣医衛生検査院（VS）が行っている酪農家への監査能力強化に特化した研修を開始しました。また、酪農家など現場での監査は地方の監査員が実施することから、以下の複合的で実践的な研修を実施しました。

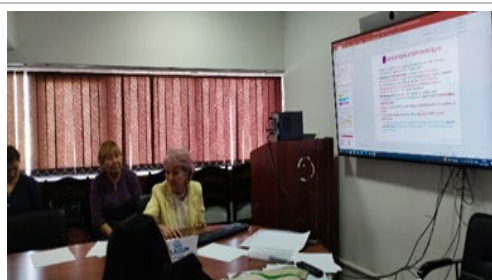
- ・カウンターパートによる地方監査員への HACCP 原則研修（TOT 研修）
- ・日本で実施している酪農場の衛生管理点検表の導入とキルギス版点検表の作成
- ・酪農現場での点検表による衛生管理の実習とそれを用いた酪農家の評価・指導

酪農家への監査能力強化のための監査員研修の実績

実施日時	研修内容	対象	成果
2022. 11. 25	EAEU 技術規則、キルギス法令 HACCP7 原則 12 手順	TT (6 名)、チュイ州地方事務所監査員 (13 名)	TT が TOT で研修
2022. 12. 9	日本の酪農事情(日本の衛生的な生乳生産の理由など)	TT (6 名)	監査員の役割と重要性の認識
2022. 12. 21	酪農施設及び搾乳・集乳段階の衛生管理など、	TT (6 名)、チュイ州地方事務所監査員 (6)	酪農場衛生管理点検表作成
2023. 1. 17	酪農場での衛生管理点検表作成実習 (ソクルク地区)	TT (6 名)、チュイ州地方事務所監査員 (4)	衛生管理点検表の活用理解

(注) TT: プロジェクトのタスクチームメンバー (獣医衛生検査院のカウンターパート)

獣医衛生検査院への酪農衛生管理のための HACCP 研修写真



カウンターパートによる地方監査員への HACCP 研修



日本の酪農事情説明



キルギス版酪農場衛生管理点検表の作成

衛生管理点検表による評価

1.2 第5回 JCC 会議の開催 (Joint Coordination Committee Meeting)

2022年11月30日に経済商務省副大臣を議長に開催されました。会議のポイントは、①2022年1月から開始されたプロジェクト Phase 2 の中間時点での進捗報告と今後の活動説明、②プロジェクト活動とその成果についてC/Pからの報告、③ PDM 指標の修正とモニタリングシートの承認等です。C/Pからプロジェクト期間延長の要望がありましたが、今後1年間、プロジェクト期間でできることやそれ以外について整理しながら今後の対応を協議・検討していくことになりました。



経済商務省副大臣 (写真奥右) による開会あいさつ

JICA キルギス事務所長 (写真左中央) からのコメント

1.3 日本での技術研修 (第1回)

本技術研修は、本年2月と10月に2回実施することになり、研修員は、HACCPグループと検査グループに分かれて、それぞれのニーズに合わせて研修プログラムに参加しました。

東京都など主要都市における行政機関による食品安全への取り組みのヒアリング、市場に流通している食品の検査を行うラボ施設などの視察、食品検査ラボでの分析機器を使用した化学分析実習などを行いました。キルギスのカウンターパートが日本の食品安全への取り組みを参考にして、行政機関としての課題解決や規制強化を検討する

研修期間	2023年2月1日～2月16日 (16日間)
実施機関	経済商務省、農業省・獣医衛生検査院、保健省・疾病予防衛生疫学監督部
主な訪問先	東京都福祉保健局、豊洲市場、横浜検疫所、横浜市衛生研究所、農林水産消費安全技術センター、明治乳業守谷工場、新日本検定協会他



GAP と HACCP の研修



食品検査ラボ視察



研修成果報告会



修了証書授与式

編集後記

3月に入りようやく春の温かみを感じられるようになりました。研修員と共に過ごした2週間は多忙ではありましたが、普段の業務では得られない心と心のつながりも感じることができました。これからの協力活動が楽しみです。

(了)